

賞与を含め賃金引き上げには慎重な見通し。 人手不足を反映し「雇用確保・定着」に向けた賃上げが増加 ～令和2年「賃金改定に関する経営者意識調査」結果～

当所が、市内約450社余りを対象に実施した「賃金改定に関する経営者意識調査」（調査期間令和2年1月7日～1月24日・回収率49.1%）の結果がまとめ、最近の賃金関係の動向もあわせて、2月19日に朱鷺メッセにおいて賃金関係説明会を開催しました。調査結果の概要は次の通りです。（詳細等については当所経営相談課まで）

1. 賃金改定見通しについて

「賃金引き上げを検討する」とした回答が74.4%(前年比▲3.2)と減少し、また、「改定しない」との回答が22.8%(前年比+1.0)と昨年同様の割合となったことから、賃金引き上げには慎重な姿勢が窺える。引き上げ率は「1.5%程度」が中心。

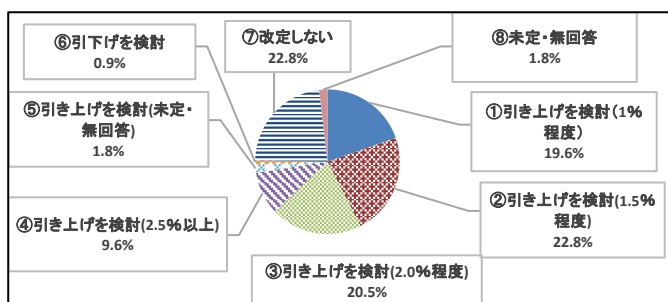


図1 令和2年の賃金改定見通しについて

2. 人件費負担対策として最も重視する要素について（複数回答有）

「省力化」が19.1%(前年比+5.8)と増加している。また、「人員削減」と「パートタイマーへの切り替え」を合わせると13.8%(前年比+5.8)となり人員調整を図る割合が増加している。

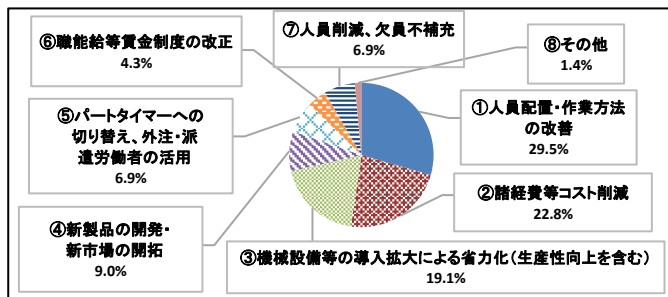


図2 人件費負担対策として最も重視する要素について

3. 賃金改定において最も重視すること（複数回答）

「企業業績」が39.5%(前年比▲3.1)、「雇用の確保と定着」が28.8%(前年比+1.7)、「世間相場」が12.8%(前年比▲0.2)との回答結果となり、業績を考慮しつつも雇用も確保していかなければならない状況にある企業が多いことが窺われる。

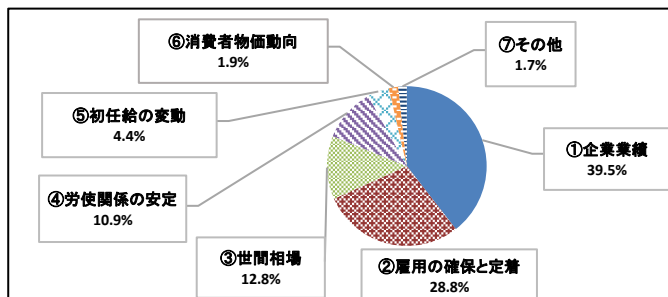


図3 賃金改定において最も重視すること

4. 現時点における令和2年の一時金（賞与）の支給の見通しについて

引き上げを検討する割合が11.4%(前年比▲10.9)と減少し、「据え置く」と「未定」で78.5%を占めた。一時金については昨年（「据え置く」と「未定」で72.6%）と比較して慎重な企業が多くなっている。

よしみ社会保険労務士事務所
社会保険労務士 吉田 明弘

★★今月のテーマ 《 **在職中の老齢年金** 》★★

元気で働く高齢者が増えていますね。年金をもらえる年齢になっても、在職している場合、年金の給付額に制限がかかる場合があります。今回は、在職中の老齢年金について解説します。(令和2年3月1日現在施行の基準を基に説明します。今後の動向はまとめて説明します。)

○給付制限がかかる年金受給者と年金の種類

老齢厚生年金の受給権者が対象になります。国民年金しか掛けておらず、老齢基礎年金だけ受給している人は対象になりません。報酬との調整で制限がかかる老齢年金は、老齢厚生年金です。

○用語の説明

基本月額・・・老齢厚生年金または退職共済年金の1か月分と厚生年金基金や企業年金連合会から給付される厚生年金の代行額の部分の1か月分の合計金額

総報酬月額相当額・・・日本年金機構に会社が届け出ている標準報酬月額とその月以前1年間の標準賞与額の12分の1の合計額

○60歳代前半の在職中の老齢年金

基本月額と総報酬月額相当額の合計が28万円以下の場合には全額支給されます。28万円を超える場合は、超えた金額の2分の1の金額の年金が停止されます。(別の計算式もあります)

(例) 基本月額5万円 標準報酬月額20万円 過去1年間の標準賞与額60万円の場合

$5万円 + 20万円 + 60万円 \div 12 = 30万円$

$30万円 - 28万円 = 2万円$

年金停止額は $2万円 \div 2 = 1万円$ よって 年金支給額は $5万円 - 1万円 = 4万円$ になります。

○65歳以上の在職中の老齢年金

65歳から年金は基礎年金と厚生年金の2階建てで支給されますが、対象になるのは厚生年金部分になります。

基本月額と総報酬月額相当額の合計が47万円以下の場合には全額支給されます。47万円を超える場合は、超えた金額の2分の1の金額の年金が停止されます。

(例) 基本月額10万円 標準報酬月額30万円 過去1年間の標準賞与額120万円の場合

$10万円 + 30万円 + 120万円 \div 12 = 50万円$

$50万円 - 47万円 = 3万円$

年金停止額は $3万円 \div 2 = 1.5万円$ よって 年金支給額は $10万円 - 1.5万円 = 8.5万円$ になります。

○雇用保険の給付金との調整

60歳代前半で、雇用保険から高年齢雇用継続給付金や高年齢再就職給付金を受給している方は、更に調整がかかります。

○在職中であっても給付の制限がかからない場合

厚生年金適用事業所に勤めていない場合は在職中であっても厚生年金は全額支給されます。また、基礎年金は調整の対象外です。

★まとめ★

令和2年度より60代前半の基準額を60代後半と同じ47万円にするよう、国会で議論が進んでいます。元気で働く高齢者にとって、不公平感がないような制度になってほしいと思います。

☆詳しい内容については、労務管理の専門家にお聞き下さい！新潟県社会保険労務士会ホームページ <http://www.sr-niigata.jp> ☆



坂本 光司／さかもと・こうじ

人を大切にする経営学会会長。1947年生まれ。福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授、法政大学大学院政策創造研究科（地域づくり大学院）教授、同静岡サテライトキャンパス長などを歴任。国や県、市町、商工会議所などの審議会・委員会の委員を多数兼務している。著書に『日本でいちばん大切にしたい会社』（あさ出版）、『この会社はなぜ快進撃が続くのか』（かんき出版）など。

「匠の技を駆使して地方で頑張る『株式会社山下工業所』」

新幹線徳山駅からJR山陽本線に乗り換え、8分ほどで下松（くだまつ）という駅に着く。そこから車で約8分走ると現れる海岸沿いの工業団地の一角に、株式会社山下工業所という中小企業がある。

同社の主事業は、金属部品の板金加工で、社員数は40人である。金属の板材を切ったり、曲げたり、溶接したりする金属板金業かと思われそうだが、同社の実態は、全国各地にあるこうした企業とは全く違う。極端に言えば、同社は日本に1社しかない高度な匠の技を持った板金加工業者である。

このことは、具体的に同社が製造している製品を挙げれば、多くの人々が納得するに違いない。それは、新幹線に関する代表的製品で新幹線の先頭部分、業界用語で「おでこ」と呼ばれる流線形の部位である。製造は、全て「打ち出し板金」と呼ばれる匠の技を駆使して行われ、職人が手作業であの形状をつくり上げている。私たちが日常的に見ている、あの特殊な形状の「おでこ」は、かなりの数が片田舎の社員数わずか40人ほどの中小企業で製造されているのである。

同社の創業は東海道新幹線開業前年の1963年。現社長の山下竜登氏の父が、結婚を機に、それまで職人として出入りしていた日立製作所の鉄道車両工場から独立してスタートした。よほど高

度な加工技術があったと思われ、独立創業の際には、日立製作所から全面的な支援を受けている。

以来、日立製作所と協力・共同して各種車両の一部を製造しているが、新幹線に限ってみると、この57年間に製造した「おでこ」は18種、約420両に上るといふ。

先日、機会があって、同社を訪問させていただいた折、ショールームを見せていただいた。同社の熟練職人が求人用PRのために手づくりしたアルミ合金製のバイオリンやチェロなどの作品は圧巻であった。まさに、匠の技と“楽しい”が一体となった工場であった。

2代目の山下社長に、多くのものづくり中小企業が悩んでいる人材の確保や定着について質問もした。現在いる40人の社員の年齢は、70代が4人、60代が6人、50代が6人、40代が9人、30代が5人、20代が7人、そして10代が3人で、実にバランスがとれている。社長は、アルミ弦楽器などの作品づくりを通して「打ち出し板金」の技の知名度が上がったことで、職人志望の若者をどうにか集められるようになった、と答えてくれた。

ちなみに、下松市は全国的にも珍しい「鉄道車両生産のまち」として勢いついていることもあり、山口県で唯一の人口増加都市である。



気軽に毎日訪れることができる食堂の 看板ランチメニューはふわふわのオムライス

新潟市役所の近く、国道116号線を一本横道に入った場所にあるレストラン。看板メニューはマルシェのオムライス。ライスはベーコンとタマネギ、そして小松菜の芯の部分を使っているのでシャキシャキとして歯ざわりが良く、そのライスをふわわりと包み込むオムレツはトロンとした柔らかさで、デミグラスソースが味に深みを出しています。

創業は2014年10月で店長の小林昇さんと息子の隆太さんの二人で始めました。昇さんは何十年もフランス料理の店で勤め、隆太さんも飲食店に勤めていました。



店長の小林昇さんと息子の隆太さんの二人三脚で営んでいる食堂。「いつでもふらっと立ち寄ってください」



ランチメニューのマルシェのオムライス(サラダ、パン、スープ、コーヒー、季節のフルーツのデザート付き)1,000円。今日のデザートはリンゴのコンポート

「高級感のあるホテルなどのフランス料理ではなく、お客さまがもっと気軽に毎日でも食べに来ることができる店を開きたくて」と昇さん。そこで店名を西洋食堂マルシェ(市場)と付けました。

営業時間はランチタイムのみ。午後は予約があれば開店します。ランチメニュー(全て1,000円。スープ、サラダ、パン、コーヒー付き)は4種類。そのうち2種類はマルシェのオムライスとマルシェのMEXICO風カレーライスで定番メニュー。カレーライスはタマネギとショウガ、ニンニクとひき肉(あるいは鶏肉)、そこにメキシコのスパイスが入っています。あとの2種類が日替わりメニュー。家族連れや友人同士、会社の同僚と来たり、一人で訪れる常連客もいたり地元で愛されている食堂です。

※商品の表示価格は全て税込みです。

セイヨウシヨクドウ 西洋食堂 マルシェ

住所：新潟市中央区学校町通 2-5307

TEL：025-225-3070

営業：11：00～13：00／

17：30～20：30(夜時間要予約)

休日：無休

収容：14席

P：無

業況 DI は、大幅に悪化 先行きは、新型コロナウイルスに伴う懸念広がる

- ・全産業合計の業況 DI は、▲32.6（前月比▲5.8 ポイント）
- ・都市部の再開発を中心とした民間工事や公共工事は堅調なものの、新型コロナウイルス流行の影響が大きく、中国からの団体旅行客などのインバウンドを含む観光需要の落ち込みや国内客の客足減少を受けたサービス業や小売業をはじめ、サプライチェーンの混乱により生産や物流に影響が及んでいる製造業や卸売業の業況感が悪化した。また、根強い消費者の節約志向や深刻な人手不足、人件費の上昇、世界経済の先行き不透明感が依然として広く業況の押し下げ要因となっており、中小企業の業況改善に向けた動きには遅れが見られる。
- ・先行き見通し DI は、▲31.5（今月比+1.1 ポイント）
- ・補正予算など経済対策への期待感がうかがえる一方、新型コロナウイルスの流行によるインバウンドを含む観光需要の鈍化やサプライチェーン・生産活動への影響、消費税率引上げ、人件費の上昇や受注機会の損失など人手不足の深刻化、原材料費の上昇、コスト増加分の価格転嫁の遅れ、世界経済の動向など不透明感が増す中、中小企業の業況感は慎重な姿勢が続く。

詳細は、日商ホームページ（ <https://www.jcci.or.jp/lobo/lobo.html> ）を参照。

▶▶ 日商の動き

梶山経済産業大臣と中小企業関係 4 団体との懇談会 三村会頭「取引価格適正化へ支援を」



意見を述べる三村会頭（右から 3 人目）と
梶山大臣（左から 2 人目）

日本商工会議所、全国商工会連合会、全国中小企業団体中央会、全国商店街振興組合連合会の中小企業関係 4 団体は 1 月 27 日、梶山弘志経済産業大臣との懇談会を都内で開催した。日商の三村明夫会頭は、「中小企業の生産性低迷の真の要因は、取引価格の低迷にあ

るともいえる」と強調。労務費増などのコストアップ分をサプライチェーン全体で適正にシェアする取引価格の適正化を図るとともに、大企業と中小企業が協同してデジタル技術を活用し、サプライチェーン全体の効率化を図るなど、「新たな共存共栄関係の構築を目指すことが、日本経済全体の成長基盤の強化につながる」と訴えた。

梶山大臣は、「取引適正化など大企業と中小企業が共に成長できる共存共栄の在り方を提示したい」と述べ、政府の成長戦略にも反映させる考えを表明した。

懇談会には、日商から三村会頭はじめ、塚本隆史特別顧問・労働委員長（東京・特別顧問・労働委員長）、西村貞一中小企業委員長（大阪・副会頭）らが出席。経済産業省から梶山大臣はじめ、牧原秀樹副大臣、松本洋平副大臣、宮本周司政務官らが出席した。